



...

違うわね
これは...っ

シメ...

なんやなんやっ
敵襲かっ!!?



い...いきなり
何しやがるっ
コノヤロオッ!!!

いったあゝいっ
ヒドイなもも...



あ...いつの
仕業よー



...ですって？

「何」...



それはこちらの
セリフよ

わたしの
指揮官さまから
どうして……

あなたち
害虫の

臭いがするの
かしら……？

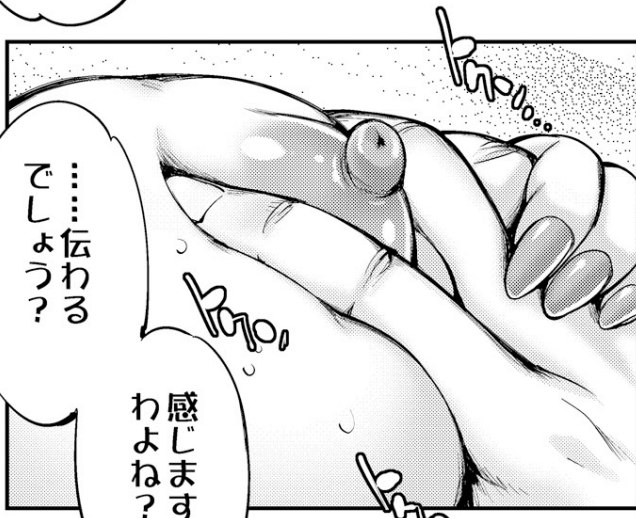


この感触……♡

熱……
匂いも……

ああ……
全部……ああ♡

わたしだけの
もの……♡



……伝わる
でしょう？

感じます
わよね？



ほらぁ……
指揮官さまも
感じてえ♡

赤城を♡



赤城の……
昂りを♡



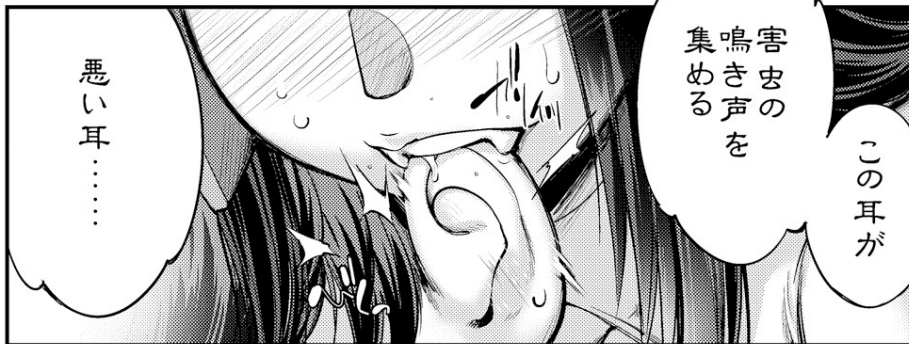
これほどまでに
滾っております
のに……っ

指揮官様への
愛は……

ああっ

胸の中で……

赤城の



悪い耳……

この耳が
害虫の
鳴き声
を集める



な……のに……



害虫を映す
悪い瞳……



このくちびるが
害虫に愛を囁く

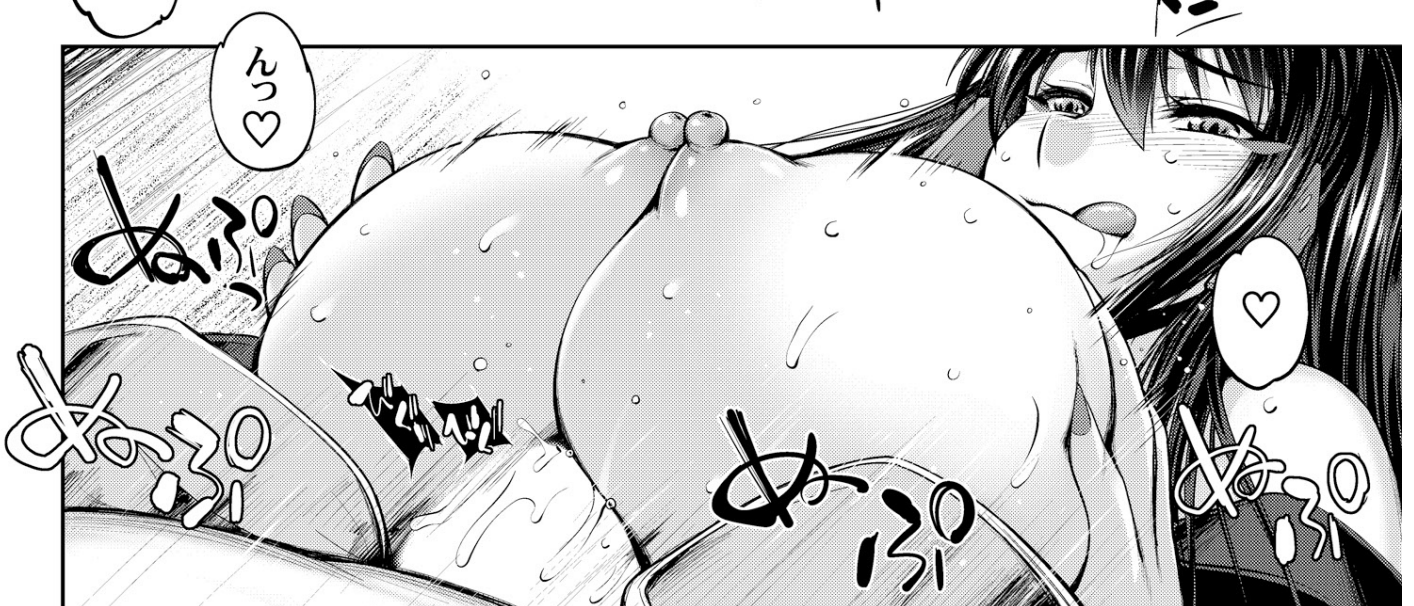
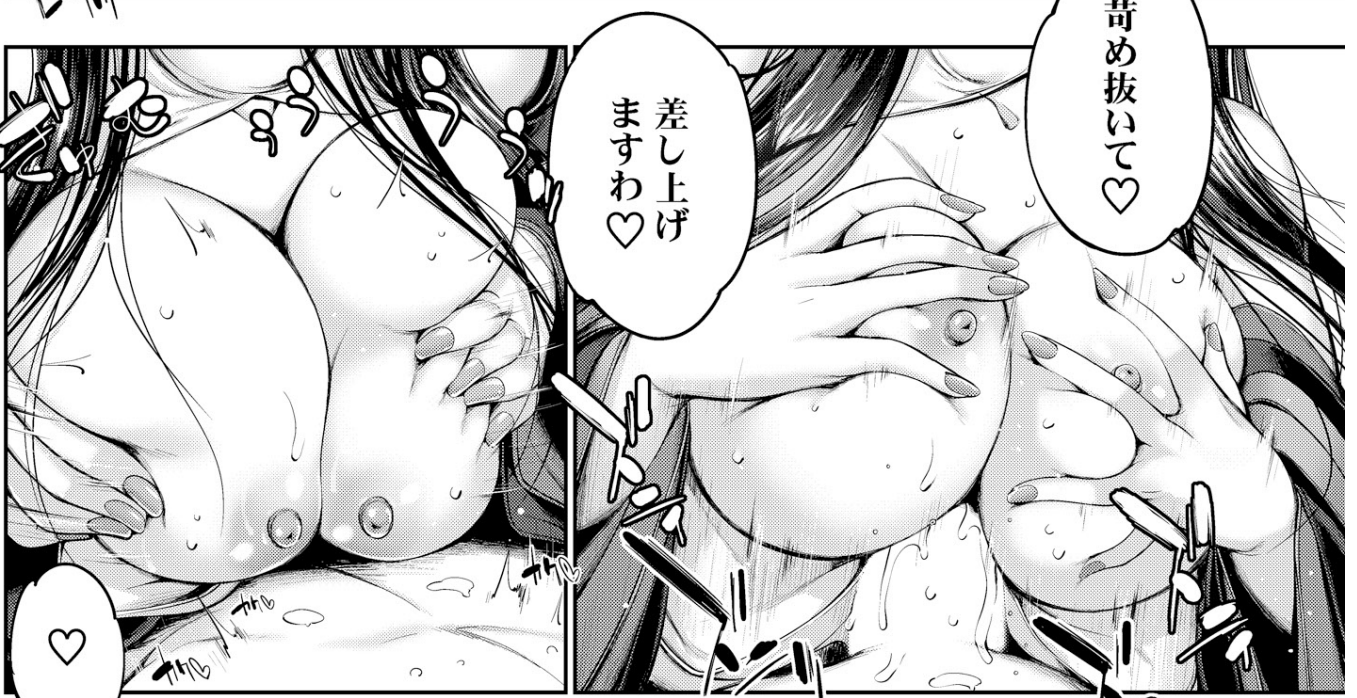
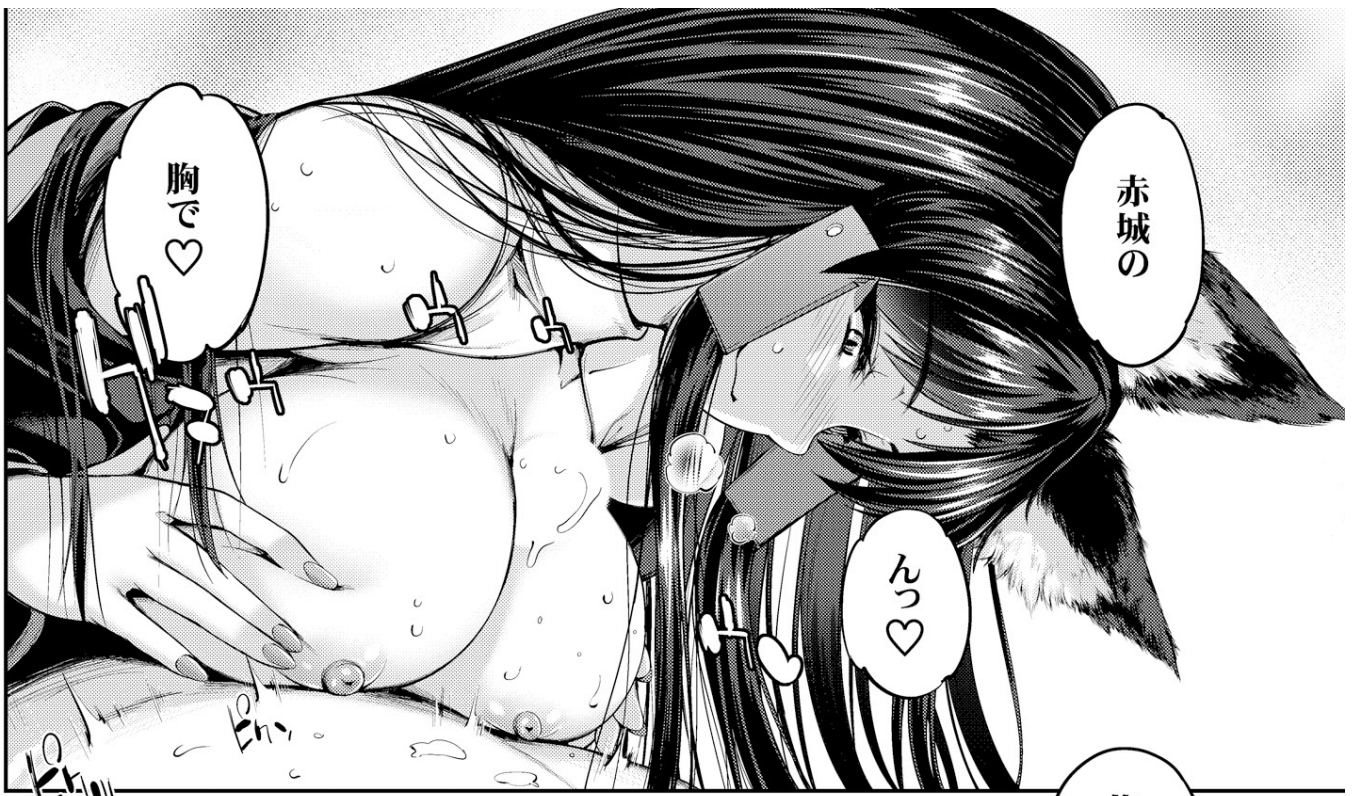
悪い
くちびる……



他の娘
害虫どもに
手を出すなんて……

ふふふ……
そして
これが――









赤城を
愛して♡

赤城だけ
見よう♡

赤城を
しゃぶ♡



しき…
かんさ…ま?

お腰の
な力あ…
指揮官さまで
満たされて
いきまっ…

赤城を求めて
くださいますのね♡

ああ…
また…♡

嬉しい♡

何故しも抱いて
下さいますっ♡



あんなに…に
射精した…
の…にイ…っ♡



こんなにも滾って
くださいますのね♡
嬉しい…♡

花嫁衣装で

赤城の…
ああ…っ♡

さっきより
太く…硬く…っ♡
わたしの膣内を
抉って…るう…